

みさと



おしゃれで、凜として

主な記事

祝 ご長寿

- いつまでも、明るく、お元気で…②～③
- まちかどウォッチング……………④～⑤
- 美郷町の22年度決算……………⑥～⑧
- お知らせ……………⑨～⑫
- これならできる獣害対策……………⑬
- 地域おこし協力隊通信(君谷)……………⑭
- 文芸コーナー(清流句会)……………⑭
- 慶弔/11月行事予定……………⑯

今日の顔 笑顔輝く100歳

美郷町で今年度100歳を迎えられる方は6人。滝原の岸美子さんもその一人です。

100歳まで健康を維持する秘訣は「毎日の体操」と岸さん。また、色々な物事に興味を持つようにしているという岸さんは、「スポーツ番組から、政治、サスペンスドラマまで幅広くテレビを見て毎日楽しんでいきます」と笑顔で話されました。
(関連記事2～3ページ)



祝「長寿」いつまでも、明るく、お元気で

美郷町では、今年度「百寿」(99歳)と「100歳」を迎えられる7人を9月29日・30日の両日、町長が慶祝訪問しました。

美郷町内には100歳以上の方は14人いらっしゃいます。今後も健康に気をつけられ、いつまでも明るくお元気でおすごしください。

祝百寿

町長から祝い状と記念品



山形カズヨさん (信喜)

祝百歳

内閣総理大臣からの祝い状と銀杯



松本キヨコさん (滝原)



岡田サカヨさん (都賀本郷)



田中 壽雄さん (都賀西)



尾原八重子さん (惣森)



岸 美子さん (滝原)



福本 春江さん (滝原)



▲受賞を喜ぶ藤原章さん (右)

「しまね健康超寿者」に
藤原 章さん (浜原)
心身ともに健康で、社会との関わりを持ちながら生活している100歳以上の高齢者を表彰する「しまね健康超寿者」に県内から6人が選ばれ、美郷町からは藤原章さん(浜原)が表彰されました。
藤原さんは、生け花小原流の名誉会員で、現在も指導者として自宅で週2回の教室を開き、弟子(10名程度)の指導・育成に熱心に取り組んでおられます。また、「石川短歌会」の教室を毎週自宅で開催、新アララギに所属するご長男とともに指導にあたりながら、ご自身も数多くの短歌を詠んでいらっしゃいます。

多彩な催しで 長寿を祝福

各地で敬老行事

9月11日(日) 上野敬老会



9月19日(月)の敬老の日にちなみ、各地で連合自治会などによる長寿を祝う行事が開催されました。自治会ぐるみで練習を重ねた余興や、豪華な祝い膳を囲んで長寿を祝うとともに、今後の健康を祈念しました。

9月25日(日) 比之宮敬老会



9月17日(土) 別府やすらぎの里敬老会



9月18日(日) 別府ふれあい学級



9月25日(日) 子ども神楽との交流会(都賀西)



9月4日(日) 特製マツタケ弁当でお祝い!

酒谷地区の活性化グループ「酒楽会」(岡田一昭会長・15名)が9月4日(日)、地区内の70歳以上の高齢者にマツタケ弁当を配りました。長年地域を支えてきた高齢者に感謝しようと20年以上続く恒例行事で、地元産の米と水を使い、かまどで炊いたマツタケご飯を詰めた特製敬老弁当70個を配って歩きました。





このコーナーでは、町内で行われた様々なできごとをご紹介します！

比之宮婦人会と地元子ども会との交流会が、8月23日(火)開催され、夏野菜カレー作りやゲーム遊びをとおしてふれあいました。交流会は、夏休み中の子どもたちに、地域の大人とふれあう機会を設けようと平成14年から始まり、今回が10回目。



▲「上手にきれてるじゃないの?」「家でも手伝っています」

▶夏野菜たっぷりのカレー「早く食べたいねえ」



子どもたちが夏野菜カレー作りに挑戦～比之宮婦人会との交流会

会員たちから手ほどきを受けながら、互いに持ち寄った自家栽培のニンジンやトマト、キュウリなど野菜を切ったり煮たりしながら夏野菜たっぷりのカレーを作りました。

季節の花が飾られた試食会場のテーブルにはカレーのほか地元産のぶどうもデザートとして並べられ、早速出来上がりを頬張りました。6年生の漆谷将太さん(村之郷)は、「野菜の甘みがあり美味しかった」と振り返っていました。比之宮婦人会長の大畠千代枝さん(宮内)は、「会員も子どもたちから元気をもらった。これからも続けて行けたら」と話していました。

優勝記録は、三次市作木町から参加した大歳一郎さんが都賀西地内で釣った27センチで、惜しくも尺サイズには届きませんでした。

大会は、江の川の魅力に触れてもらい、道の駅グリーンロード大和を含む都賀・長藤地区の活性化を目指そうと、連合自治会などをつくる「都賀・長藤地域協議会」が一年前から開催。広島県境の宇都井大橋から都賀行大橋までの



▲27センチの鮎を釣り上げて優勝した大歳一郎さん(写真右)

3度目の正直!?! 幻の尺鮎に出会えるか!?! ～尺鮎釣り大会



▲出発前の記念撮影。地域をあげてのイベントとなりました。

約12kmの範囲で、釣った鮎の体長により順位を競いました。当日は、中国地方をはじめ愛知県などから泊まりがけで参加した選手が午前7時から瀬に浸かり、友釣りで尺鮎を狙いました。検量時間になると、帰着した選手から25センチを超える鮎が続々と持ち込まれ、見学者からの歓声が響きました。検量を終えた選手たちは、「来年こそは尺鮎が現れてほしい」と願いながら都賀地域婦人会が用意した山菜入り炊き込みご飯を頬張っていました。



▲「うまくひっくり返せるかなあ〜」
思わず集中する一瞬

乳幼児を持つ母親同士が交流する行事が9月22日（木）、長藤集会所で開かれ、大和地区に住む20〜30歳代の母親5組が、お好み焼き作りをして楽しみました。

町の子育て支援センターを拠点に、母親同士の交流活動に取り組み「にじっこクラブ」が呼びかけて開催。母親たちはお互いに自己紹介をした後、早速お好み焼き作り挑戦。キャベツを千切りにしたり、粉を水で溶いた生地をホットプレートで流し込み広島風お好み焼きを作り上げました。
コテを使って上手にひっくり返していた大野亜由美さん（都賀西）は「自分でやってみると意外に楽しい。ホット

交流とおし育児の悩みなど解消 ~ 「にじっこクラブ」大和deお茶会



▲日頃の子育ての悩みや情報交換をしました。

プレートを早速買って自宅でも試したい」と笑顔で話していました。
試食を兼ねた交流会では、託児を引き受けた先輩ママからのアドバイスも聞きながら、子育ての情報交換に花が咲きました。
世話役をつとめる河井由美子さん（九日市）は、「フィットネス運動や茶話会など月1回の活動をしながら子育ての悩みやストレス解消も目指しています。託児もあるので気軽に参加して」と話していました。
▼問い合わせ先
役場住民福祉課
☎75・1213

フランス生まれの球技ペタンクで、地域住民の親交を深める「美郷町長杯ペタンク大会」（美郷町教育委員会主催）が9月26日（月）、邑智小学校校庭で開催されました。
ペタンクは、6〜10メートル離れた目標球に向けて別のボールを投げ、2つの球の距離の近さを競う競技。美郷町ペタンク協会の会員など約50人が参加し、6チームが競い合いました。参加者は目標の球を狙って神経を集中させ、



▲真剣な表情でボールの行方を見守る選手たち

熱く、楽しく ~ 第6回美郷町長杯ペタンク大会



▲さわやかな秋晴れのもと、はつらつとプレーする選手の皆さん

手の甲を上に向け、弧を描くように腕を振り上げて投球。投じたボールと目標球の距離が小さいと、拍手をして喜ぶなど、一喜一憂する選手たちの表情が見られました。
総当たりによる試合の結果、「粕渕E」チームが優勝しました。この日は天候にも恵まれ、参加者たちは、はつらつとしたプレーで、他のチームの人たちと親睦を深め、いい汗を流していました。

美郷町決算の概要

歳入総額 107億4,552万5,179円 歳出総額 105億1,196万6,361円

(単位：円)

会計区分	歳入	歳出	歳入歳出 差引額	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支額
一般会計	9,204,321,373	8,977,637,098	226,684,275	35,617,055	191,067,220
住宅新築資金等貸付特別会計	11,767,620	11,767,620	0	0	0
簡易水道事業特別会計	206,038,090	205,978,396	59,694	0	59,694
下水道事業特別会計	303,574,505	301,770,557	1,803,948	0	1,803,948
君谷診療所特別会計	3,986,324	3,986,324	0	0	0
国民健康保険特別会計	701,799,589	699,189,774	2,609,815	0	2,609,815
国民健康保険診療所特別会計	130,021,297	130,011,422	9,875	0	9,875
老人保健特別会計	1,855,472	1,855,472	0	0	0
後期高齢者医療特別会計	182,160,909	179,769,698	2,391,211	0	2,391,211
合計	10,745,525,179	10,511,966,361	233,558,818	35,617,055	197,941,763

普通会計歳入歳出決算額対前年度比較

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	H22		比較 (H22-H21)	
	決算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	1,051,693	11.4	138,652	15.2
町税	489,156	5.3	4,566	0.9
繰入金	6,960	0.1	△ 76,861	△ 91.7
財調・減債基金	0	0.0	△ 50,000	△ 100.0
特定目的基金	6,960	0.1	△ 26,861	△ 79.4
繰越金	277,404	3.0	179,540	183.5
諸収入等	278,173	3.0	31,407	12.7
依存財源	8,162,676	88.6	176,907	2.2
地方譲与税等	150,354	1.6	△ 3,137	△ 2.0
地方交付税	3,812,509	41.4	156,988	4.3
普通交付税	3,324,997	36.1	153,305	4.8
特別交付税	487,512	5.3	3,683	0.8
国県支出金	2,808,613	30.5	916,756	48.5
町債	1,391,200	15.1	△ 893,700	△ 39.1
うち通常債	1,083,700	11.8	△ 902,900	△ 45.4
うち災害復旧債	24,500	0.3	△ 25,800	△ 51.3
うち特別債	283,000	3.1	35,000	14.1
歳入合計	9,214,369	100.0	315,559	3.5

【歳出】

(単位：千円、%)

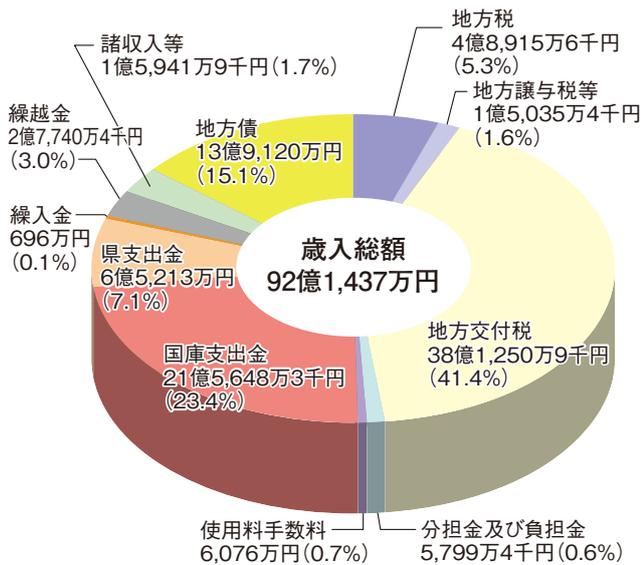
区 分	H22		比較 (H22-H21)	
	決算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	2,935,540	32.7	54,606	1.9
人件費	824,449	9.2	△ 37,297	△ 4.3
退職手当債を財源	0	0.0	0	-
公債費	1,469,718	16.4	16,473	1.1
繰上償還を除く	1,290,650	14.4	21,818	1.7
扶助費	641,373	7.1	75,430	13.3
投資的経費	3,303,567	36.8	562,500	20.5
普通建設事業費	2,998,972	33.4	443,768	17.4
災害復旧事業	304,595	3.4	118,732	63.9
その他の経費	2,748,578	30.6	△ 250,827	△ 8.4
物件費	746,437	8.3	58,555	8.5
補助費等	731,741	8.1	△ 68,942	△ 8.6
維持補修費	61,426	0.7	34,781	130.5
積立金	523,319	5.8	△ 227,858	△ 30.3
投資・出資・貸付金	110	0.0	△ 26,910	△ 99.6
繰出金	685,545	7.6	△ 20,453	△ 2.9
歳出合計	8,987,685	100.0	366,279	4.2

平成22年度

普通会計決算額の内訳

平成22年度決算が9月議会で承認されました。
グラフは普通会計決算額の内訳です。

歳入



(歳入)

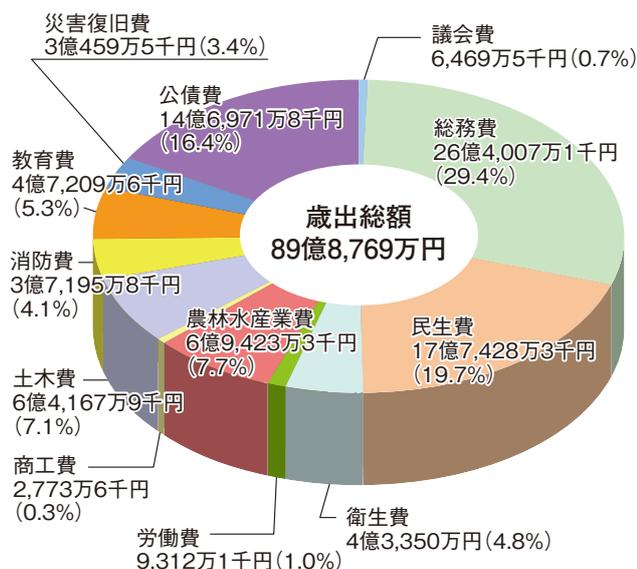
町税は徴収率の向上及び法人住民税の増などにより+457万円(+0.9%)となりました。地方交付税は+1億5,699万円(+4.3%)、国の経済対策の交付金や災害復旧事業などにより国庫支出金は+7億6,610万円(+55.1%)となり、県支出金も保育所建設補助金などで+1億5,065万円(+30.0%)といずれも大幅な増となっています。

町債については▲8億9,370万円(▲39.1%)と大きく減少しています。

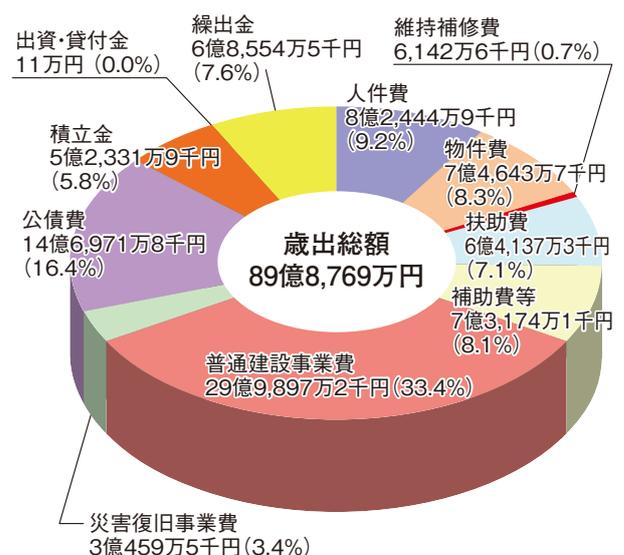
(歳出)

扶助費は子ども手当の児童手当からの増分および生活保護費の増により+7,543万円(+13.3%)と増加しました。物件費については地域おこし協力隊にかかる経費やふるさと雇用・緊急雇用事業などにより+5,856万円(+8.5%)となっています。普通建設事業・災害復旧事業はみさと光ネット整備事業・前年度災害の繰越によりそれぞれ+4億4,377万円(+17.4%)、+1億1,873万円(+63.9%)と大幅増となっています。

歳出(目的別)



歳出(性質別)



※普通会計とは一般会計、住宅新築資金等貸付特別会計、君谷診療所特別会計を合わせたもので会計間の重複部分や借換債等を調整したものが普通会計決算額となっています。

基金の状況

基金名	H22 千円	増減額 千円	町民1人あたり 残高 円
財政調整基金	819,816	126,226	147,369
減債基金	273,725	173,022	49,205
地域福祉振興基金	216,512	116	38,920
ふるさと・水と土保全対策基金	15,705	6,043	2,823
公共施設維持管理基金	110,796	60,081	19,917
地域振興基金	985,114	3,466	177,083
がんばれ美郷町寄付基金	2,069	438	372
電算機器管理基金	65,010	47,005	11,686
地域雇用創出推進基金	30,012	12	5,395
過疎対策基金	100,000	100,000	17,976
鴨山記念館収蔵品取得基金	7,310	15	1,314
土地開発基金（現金）	24,802	29	4,458
一般会計計	2,650,871	516,453	450,828
簡易水道基金	7,708	16	1,311
下水道事業基金	3,896	8	663
国民健康保険基金	108,841	△ 5,298	18,510
特別会計計	120,445	△ 5,274	20,484
合計	2,771,316	511,179	471,312

地方債残高の状況

区分	H22 a 千円	増減額 千円	aのうち交付税 等での措置額	差引実質残 高 千円	町民1人あ たり残高 円
一般会計	11,156,624	91,952	8,937,578	2,219,046	398,894
特別会計	3,464,025	△215,270	1,318,118	2,145,907	385,746
住宅会計	24,890	△9,743	0	24,890	4,474
簡水会計	1,161,109	△63,079	269,149	891,960	160,338
下水会計	2,278,026	△141,617	1,048,969	1,229,057	220,934
診療会計	0	△831	0	0	0
合計	14,620,649	△123,318	10,255,696	4,364,953	784,640

※「aのうち交付税等での措置額」とは地方債残高のうち後年度普通交付税に算入されるもの、および県からの補助金措置（邑智中学校整備関連・県で債務負担行為計上済）が含まれます。

※町民1人あたりの数値は、平成23年3月末住民基本台帳人口5,563人で算出しています。

健全化判断比率の状況

○健全化判断比率

(単位：%)

○資金不足比率

(単位：%)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	—	—	14.3	107.0
早期健全化基準	(15.00)	(20.00)	(25.0)	(350.0)
財政再生基準	(20.00)	(40.00)	(35.0)	

特別会計の名称	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	—
下水道事業特別会計	—
経営健全化基準	(20.00)

※実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金収支不足比率は黒字であるため「-」表示となっています。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、平成19年度決算から健全化判断比率を公表することが義務付けられました。平成20年度決算からは、基準値以上になった場合、健全化に向けた計画を策定し国や県の監視下で健全化に向けた財政運営をしていくことになります。

美郷町の場合、いずれの比率も基準値以内となっています。今後も「中期財政計画」などに添って計画的な起債発行（借金）を行うよう努めます。

実質赤字比率（家計に例えると、年収に占める年間の赤字額の割合）

一般会計等の実質収支額の標準財政規模に対する赤字額の割合。

連結実質赤字比率

一般会計、特別会計の実質収支額の標準財政規模に対する赤字額の割合。

実質公債費比率（家計に例えると、年収に占める年間の借金返済額の割合）

一般会計等が負担する元利償還金等の標準財政規模に対する割合の3年平均値。

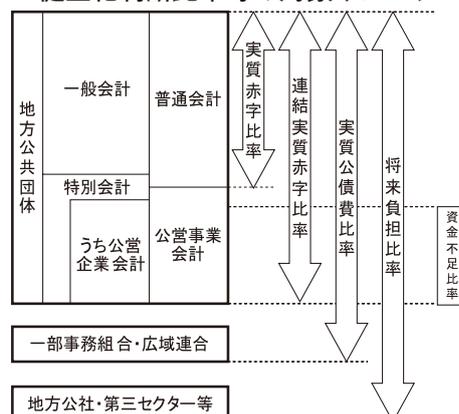
将来負担比率（家計に例えると、負債残高が年収の何年分に相当するかを示した割合）

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債額の標準財政規模に対する割合

標準財政規模

町税や地方譲与税、普通交付税等、地方公共団体の一般財源の標準規模を示すもの

健全化判断比率等の対象イメージ



この記事に関する問い合わせ先 役場財務課 (☎ 75-1212)

お知らせ 雇用トラブルは 労働委員会に まず相談

「一方的に解雇された」、「残業手当を払ってもらえない」など労使関係のトラブルについて、「相談」や「あつせん」により解決のお手伝いをします。

▼問い合わせ先・相談電話

島根県雇用政策課
(☎0852・22・6557)
島根県労働委員会
(☎0852・22・5450)

お知らせ 一人でも労働者を 雇用していれば 労働保険に加入を

労働保険は「労災保険」と「雇用保険」を総称したもので、政府が管掌する強制保険制度です。一人でも労働者を雇用していれば労働保険に加入する必要があります。労働保険に関する事務手続き等は労働保険事務組合や社会保険労務士に委託することもできます。

●労災保険とは

労働者が業務中、通勤途上に事

故に遭った場合、保険給付をすることで本人や遺族の生活を保護し、社会復帰を促進する事業を行うための保険制度です。

●雇用保険とは

労働者が失業した場合、失業手当を給付したり再就職を促進するための保険制度です。事業主へは失業予防、雇用機会増大、雇用安定にかかる各種助成基金制度が設けられています。

▼問い合わせ先

島根労働局
(☎0852・20・7010)

お知らせ 年末調整説明会

平成23年分の年末調整の方法、法定調書、市町への給与支払報告書の記載方法についての説明会です。

「年末調整説明会」

●日時 11月14日(月)

13時30分～15時30分

●会場 悠邑ふるさと会館(川本町)

▼問い合わせ先

浜田税務署
(☎0855・22・0458)

お知らせ 保育士就職 支援研修

保育の仕事に復帰したい方、資格があつて保育の仕事に関心のある方などを対象にした研修会・相談会を開催します。

●内容

最近の保育事情、新保育所保育指針などの講義、就職相談会。11月下旬から12月にかけて職場体験実習。

●参加費

無料

●日程と会場

11月3日(木)

出雲市民会館(出雲市)

11月12日(土)

いわみーる(浜田市)

11月27日(日)

いきいきプラザ島根(松江市)

●申込〆切

10月24日(月)

▼問い合わせ先

島根県福祉人材センター
(☎0852・32・5957)

お知らせ 石見養護学校 文化祭

児童生徒たちのがんばる姿や心のこもった作品をぜひご覧ください。

●日時 11月19日(土)

9時～14時半

●会場 石見養護学校(邑南町)

▼問い合わせ先

石見養護学校(☎95・2141)

お知らせ 女性の人權 ホットライン

夫やパートナーからの暴力、職場におけるセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など日常生活での悩み事の相談を受け付けます。(相談無料・秘密厳守)

●期間 11月14日(月)～

11月20日(日)

●時間 8時半～19時

(土日は10時～17時)

●電話番号 0570・070・810

▼問い合わせ先

松江地方事務局
(☎0852・32・4200)

中学校卒業前までのお子さんを持つ方へ

10月から「子ども手当」が変わります 申請をお忘れなく!!



(これまで子ども手当を受け取っていた方も申請が必要です。)

10月分からの支給額は以下のように変わります。

【手当の月額】(平成23年10月分～平成24年3月分)

- ・ 0歳～3歳未満 : 15,000円(一律)
- ・ 3歳～小学校修了前 : 10,000円(第3子以降は15,000円)
- ・ 中学生 : 10,000円(一律)

※10月分～1月分の手当は平成24年2月に、2月・3月分の手当は平成24年6月に支払われます。

また、これまでと支給対象となる方が変わる場合があります。

申請が
必要
です

10月分からの子ども手当を受け取るためには、支給対象となる方がどうか審査しますので、これまで受け取っていた方も含め、対象のお子さんを持つ全ての方は、お住まいの市町村へ申請してください。

(※公務員の場合は勤務先へ申請)

平成24年3月末までに申請すれば、10月分からの手当を受け取ることができます。

ご注意ください!

以下の方は速やかに申請してください。(3月までに申請しても遡って受け取れません。)

・10月以降に他の市町村へ転居した方 ・10月以降にお子さんが生まれた方

10月以降に他の市町村へ転居した方は、転出した日(転出予定日)の次の日から、10月以降にお子さんが生まれた方は、お子さんが生まれた日の次の日から数えて15日を経過するまでに必ず申請してください。

▶ 問い合わせ先 役場住民福祉課 住民係 (☎ 75-1213)

お知らせ

役所の仕事についてのお困りごとは「行政相談所」へ

税金、年金、道路、河川、登記、福祉など役所の仕事について困っていること、制度や手続きを知りたい、どこに相談すれば良いかわからないことはありませんか。行政相談所では行政相談員が国や役所の仕事、各種制度の手続きや困りごとや苦情、要望を受け付けています。

邑智地区、大和地区にそれぞれ相談所が開設されています、相談は無料で秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

▼ 問い合わせ先

役場総務課 (☎ 75-1211)

お知らせ

障がい者就労支援
フォーラム

障がい者雇用への熱心な取り組みで知られる(株)ダックス四国の且田久雄社長などを招き、講演会や事例発表を行います。

● 日時

12月10日(土) 10時～16時

●会場

島根県立男女共同参画センター

あすてらす

●入場無料

▼問い合わせ先・参加申し込み先

島根県健康福祉部障がい福祉課

(☎0852・22・5588)

お知らせ

元気な地域づくりを応援 おおちぐん活動助成事業

元気な地域づくりを実践する団体に対し、活動経費の一部を支援する「助成金制度」があります。地域活動に取り組む団体、今後設立するグループの皆さんなどご利用ください。(予算額に達し次第締め切ります。)

【助成対象資格】

- ・ 邑智郡内に在住している、3名以上で構成された団体。
- ・ 邑智郡を舞台とした地域づくり活動。
- ・ 自治体または、他の団体の助成を受けていないこと。
- ・ 政治、宗教、営利を目的としない活動であるとともに、公共の安全を害するおそれのない団体。

【助成金】

同一年度における同一団体に対する助成は1回限り。助成金の額は交付回数により異なります。

・ 交付回数 3回目まで 事業費

(対象経費)の3分の2、上限額

10万円/1団体

・ 交付回数 4回目以降 事業費

(対象経費)の2分の1、上限額

5万円/1団体

【対象経費】

・ 謝金、使用料及び借り上げ料、広告料、印刷費等。

▼問い合わせ先

邑智郡広域振興財団

(☎72・2787)

お知らせ

里親になりませんか

里親とは、様々な事情により家族と一緒に生活することが出来ない子どもたちを自分の家庭に迎え入れ、家庭的な環境の中で愛情を込めて養育する人のことです。

愛情に包まれて家族の一員として暮らすことで、子どもたちは一人の人間として大切にされ、愛されてい

るといふ感覚を持ちながら育つことが出来ます。

里親には、子どもが親と一緒に生活出来るようになるまで養育する

「養育里親」、養子縁組により養親と

なることを希望する「養子縁組里親」

があります。このほかに「専門里親」

「親族里親」があります。子ども好

きで、愛情と熱意を持ち、真心込め

て養育してくださる方を求めています。

養育里親の場合、長期養育だけでなく、1週間、1カ月間といった

短期間の養育をしてくださる方も求

めています。里親になるには特別な

資格は必要ありませんが、必要な研

修を受講すること、経済的に困窮し

ていないことなどが必要です。

▼問い合わせ先

浜田児童相談所

(☎0855・28・3560)

お知らせ

水質検査結果

検査実施(9月21日)	結果	評価	対応
粕舘・浜原簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
吾郷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
別府地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
君谷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
酒谷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
石原地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
潮地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
都賀行簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
比之宮地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
都賀簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—

※なお、検査結果の詳細は、ホームページで公表しています。

人事

地域おこし協力隊

9月30日付で次のとおり退任しました。

第3期地域おこし協力隊(観光担当)

清水 道夫

妊婦と子どもは無料

インフルエンザ予防接種

美郷町ではインフルエンザの発症や重症化の予防を目的に、妊婦と子どもを対象に予防接種費用を全額助成します。

- 接種期間(助成期間) 10月15日(土)～平成24年3月31日(土)実施分まで
- 助成の対象となる方
 - ・妊婦
 - ・高校3年生に相当する年齢以下の方
- 接種方法
 - ・事前に医療機関に予約してから接種してください。
 - ・接種回数は、13歳未満は「2回」、13歳以上は「1回」です。

医療機関	手続き方法
町内 波多野診療所、秦クリニック、大和診療所 町外 加藤病院(川本町)、公立邑智病院(邑南町)、星ヶ丘クリニック(邑南町)、川上医院(大田市)、大田市直立病院(大田市)	左の医療機関で接種を受けられた場合は、窓口での負担はありません。
上記以外での接種も可能です。ただし、医療機関で一旦、接種費用をお支払いいただき、「償還払い給付」の手続きをしてください。 【申請窓口】 役場健康推進課・大和事務所 【必要なもの】 領収書、印鑑、「予診票」の写しまたは「母子健康手帳」	

- その他
 - ・中学生以下の方は、保護者の同伴が必要です。
 - ・65歳以上の方には、昨年同様、1回につき1,600円が助成されます。個別に案内をお送りしていますのでご確認ください。

▶問い合わせ先 役場健康推進課 (☎ 75-1932)

シリーズ「防ごう!消費者トラブル」

ひとりで悩まず、 まずは相談!

消費トラブルに関する相談は
〈消費者ホットライン〉
(☎ 0570-064-370)

多重債務や悪質商法被害など、個人の方では解決できそうにない問題でも、法律の専門家に相談することで解決の糸口が見つかることがあります。

ひとりで悩まず、まずは無料法律相談をご活用ください。

「多重債務特別無料相談」

- ・日時 11月13日(日) 9時～16時
- ・会場 島根県消費者センター(松江市)
- ※事前予約必要 ☎ 0852-32-5916

「消費生活個別相談」

- ・日時 11月17日(木) 13時～15時
- ・場所 山村開発センター(粕渕)

※本藤繁夫司法書士(江津市)が個別相談に応じます。事前予約は不要ですので、時間内に会場にお越しください。



▶問い合わせ先 美郷町消費者問題研究会(住民福祉課内) (☎ 75-1213)

連載

「これならできる！」

獣害対策」第11回



被害防止グッズの効果とは!?

私たちの研究室には、様々な被害防止グッズが持ち込まれてきます。中には、商品だけ送りつけておいて「○○研究所で試験実施」と宣伝する業者もいます。効果がないだけでなく、使用方法によっては法に抵触する商品も少なくありません。今回は、逆効果にもつながりかねない撃退機器や忌避資材の一口メモです。

光：数百個のイルミネーション

ンでも平気

赤や青色の撃退灯類。全て効果はありません。スタッフのD君が「駄目だという実証をしないと」

と、実験したことがあります。青色のLED（発光ダイオード）を数個、不規則に光らせる商品で価格は数千円。「効果は24時間でした」。同じ商品を「和歌山県」による試験では効果は23時間。結果を販売元に通知したものの「売れるから」という理由で販売はやめないとのこと。実際、赤や青の点滅灯、ベルト状のものなど、畑でつけっぱなしにすれば、光る場所にエサがあるという餌付け学習装置です。ちなみに、クリスマスイルミネーションも、車のヘッドライトも、つけっぱなしにしようが点滅させようが、全く効果はありません。

匂い：ほとんどが逆効果

以前、中部地方で猛獣の糞尿を線路に撒いたらシカによる衝突事故が減ったという報道がありました。問い合わせが殺到したため、研究員のE君がライオン、ク

ロヒョウなど猛獣の糞尿の効果を試験。イノシシは大好きな餌そっちのけで興奮して、身体にこすりつけたり、食べてしまったり。逆効果もいいところですね。ちなみに、オオカミの糞尿、ヒトデの粉末、薬草残渣など、全く効果がないうところか、誘引してしまう可能性もあります。また、これらを農地の忌避材として販売するには、農薬登録が法で義務付けられています。効果や毒性、発がん性など厳しい試験が必要で使用方法（収穫前何日まで、単位面積当たり必要量など）を明記する義務があります。こうしたものが生産物から検出されれば、生産者にも販売停止などの厳しい処分が課せられることとなります。

音・振動：慣れたら終わり

爆音器、爆竹、モグラ用風車、電子音を出す撃退器、鳥よけの超音波。いずれも慣れればそれで終

わり。爆音器、爆竹は慣れるまで数日から数カ月、モグラ用風車、電子音は最初からまったく効果はありません。カラスなどの鳥には超音波は聴こえませんから、設置すること自体意味がありません。「じゃあ、ロケット花火はなぜ効くの？」ですって。それは、花火を持って追いかけてくる貴方が怖いからですよ！

秋の夜長、自分たちの集落でも勉強会したいというご希望があれば気軽にご連絡ください。

中国四国農業研究センター

鳥獣害研究チーム専門員

井上雅央

この連載や獣害対策についての意見・ご感想は、役場産業振興課までお寄せください。

(☎) 75-1214

地域を変える新しいチカラ

地域おこし協力隊通信 第13回 君谷地域 地域おこし協力隊



協力隊として就任してから、早くも半年が経過しました。君谷は大変いい人ばかりで、どこへ行っても何かを頂いたり、休憩時間を設けて、「休み休み仕事をしなさいよ」と、とても気を配っていただいています。人の扱いとして、こんなすばらしいことが他にあるのでしょうか。都会にいた時、私は、人がモノ同然の扱いをされる環境にいたので、ここにやって来て、人を人として扱うことの大切さを実感しました。また、生まれた時から、物があふれていたもので、物を大切にしていなかったと思います。ここで、人や物を大切にする姿勢を知り、自分も人や物に接したいと強く思うよう

になりました。それが、ここで得た自分にとっての一番大きな財産です。また、過疎地の大変な環境の中での農業など様々な苦勞の上で生活が成り立っていると思うと、感謝しなくてはならないと思いました。

自分も地域の人たちに、単なる仕事というレベルを超えて、楽しく、活力ある生活の助けになれるよう、普段の生活の中で、気配りできたらいいなと思っています。今までの自

分の人生の中で、本当にここにきてよかったと思いますし、いつも、朝起きるたびに、ここにきてよかったと、思います。まだまだ未熟ですが、今後ともよろしくお願いします。

第4期（君谷）地域おこし協力隊

はった よしひろ
八田 佳大



清流句会

選者 服部 康人 先生

台風の去って安堵や通院日

藤田 優美

愛子の忌憊ぶ今宵や虫浄土

波多野 静香

敬老の日とは目出度くまた侘し

田辺 和枝

生きるもの命短かし虫時雨

山本 寛子

形より鼻稻架と呼ばれけり

松島 肇

煙かと思まがう程の山霧よ

武田千代子

藁仕事今は昔の物語

熊谷 久子

虫の音に眠り目覚むる峽暮し

多久千恵子

聡かりし菜虫素早く身をかくす

吉川 律子

コスモスや旅立の歌ふと口に

向井 榮子

虫の音のリズムなかなか読みとけず

坂本 光枝

選者吟

虫鳴いて大地の闇を深かめけり



お元気ですか？

ストップ! がん死亡 受けてみようよ!がん検診

美郷町では、地区を巡回して行う集団検診のほか、委託医療機関で受ける施設検診を行っています。便利でお得な施設検診、ぜひご利用ください。

ペットシーティ PET-CT がん検診

一度にほぼ全身のがんを検査することができます。ただし、検出の難しい部位、がんの大きさがあり、必ずしも万能とはいえません。

【医療機関】 浜田医療センター ☎ 0855-28-7700

【自己負担額】 70,000円

浜田医療センターに予約後、検診日が決まってから、役場 健康推進課または大和事務所において、**事前に申請**をしていただきます。



子宮頸がん施設検診

【対象年齢】 20歳以上の女性

【持っていくもの】 保険証、子宮頸がん検診無料クーポン券（H23年度対象者に送っています）
検診費用 1,000円（75歳以上の方、生活保護受給者の方は無料です）

委託医療機関	受付時間
公立邑智病院（邑南町） ☎ 95-2111	金曜日 8:30～11:00 ※希望者にはHPV(ヒトパピローマウイルス)検査も実施します。ただし、別途、自己負担金2,000円が必要です。
大田市立病院（大田市） ☎ 0854-84-7571	月～金曜日 8:30～11:00（要予約） ※希望者にはHPV(ヒトパピローマウイルス)検査も実施します。ただし、別途、自己負担金2,000円が必要です。
根宜小児科婦人科クリニック（大田市） ☎ 0854-82-1027	9:00～12:00、14:00～17:00（要予約） ※月曜日は18:00まで受付 ※休診日：木曜日、土曜日の午後、日・祝日

夕方からも検診やります。利用してくださいね。

23年度 時間外の子宮頸がん検診のご案内		
11月	2日(水)、16日(水)、30日(水)	17:00
12月	14日(水)	19:00

乳がん施設検診

【対象年齢】 30歳以上の女性

【持っていくもの】 保険証、乳がん検診無料クーポン券（H23年度対象者に送っています）
検診費用 1,500円（75歳以上の方、生活保護受給者の方は無料です）

委託医療機関	受付時間
公立邑智病院（邑南町） ☎ 95-2111	毎週 月・火・木・金 15:30～ 1日2名まで、完全予約制
大田市立病院（大田市） ☎ 0854-84-7571	毎週 火・木 計2回の来院が必要で、それぞれ予約が必要です。 1回目：マンモグラフィ検査 2回目：視触診、結果説明

☆検診は美郷町が医療機関に委託して実施しています。検診結果は、医療機関から町に報告されます。

問い合わせ先 役場健康推進課 (☎ 75-1932)

11月の行事予定

- 1日 (火) 交通事故巡回相談 (大田市役所)
- 2日 (水) 中国補聴器センター相談会 (山村開発センター)
- 3日 (木) 文化の日
- 4日 (金) すくすく相談 (美郷町子育て支援センター)
- 5日 (土)
- 6日 (日) 中学校文化祭 (邑智中、大和中)
- 7日 (月)
- 8日 (火) 大和診療所 午後：休診
- 9日 (水)
- 10日 (木)
- 11日 (金)
- 12日 (土) 産業祭前夜祭神楽大会 (山村開発センター)
- 13日 (日) 美郷町産業祭 (粕刈商店街ほか)
- 14日 (月) 年末調整説明会 (川本町悠邑ふるさと会館)
- 15日 (火)
- 16日 (水)
- 17日 (木) 第3回行財政改革審議会 (山村開発センター)
消費生活個別相談 (山村開発センター)
献血 (粕刈地内)
- 18日 (金) 広報みさと 11月号発行日・自治会長配布日
- 19日 (土)
- 20日 (日) 美郷町駅伝大会
沢谷中央市場フェア (沢谷交流センター)
別府地域産業文化祭 (小松地体育館)
- 21日 (月)
- 22日 (火) すくすく相談 (美郷町子育て支援センター)
大和診療所 午後：休診
- 23日 (水) 勤労感謝の日
- 24日 (木)
- 25日 (金)
- 26日 (土)
- 27日 (日) 小学校学習発表会 (邑智小、大和小)
乳がん・子宮がん検診 (山村開発センター)
- 28日 (月)
- 29日 (火)
- 30日 (水) 西日本補聴器相談会 (山村開発センター、まほろば福祉センター)

人口と世帯

人口 5,515 人

男 2,586 人 (−8人)
女 2,929 人 (−10人)
世帯数 2,443 世帯 (−4世帯)

() は先月との比較(住民基本台帳による 10月1日現在)

慶 弔 (9月分届出・敬称略)

愛のともしび (9月受付分)

社会福祉協議会へ次の方々よりご寄付を頂きました。(敬称略)

ズ切り迫る!

「三江線フォトコンテスト」

11月末まで

三江線各駅や車窓から見える四季折々の風景、次世代に伝えたい風景をお寄せください。応募者全員に三江線オリジナルグッズ進呈。



▶ 問い合わせ先

三江線活性化協議会 (☎ 72-0015)